

競技上の注意

◎競技規則

競技規則は、2025年度オフィシャル・ソフトボールによる。但し、次の事項については、本大会で特に定めるものとする。

- (1) 試合球は、検定ゴム球（中学生3号球、小学生2号球）とし、大会本部で用意する。（ナガセケンコー）使用するバットについてはボールに適応したものを使用し各チームで用意すること。
- (2) コーチャーは、監督・コーチ及び登録選手であること。（登録選手がコーチャーに立つ場合は、ヘルメット着用のこと）
- (3) 外野はすべてフリーとする。
- (4) 試合要領
以下のとおりとするが参加チーム数等により試合時間制限を変更する場合がある。
 - ① 小学生については、60分を超えて新しいイニングに入らない。
 - ② 中学生の予選トーナメントについては、60分を超えて新しいイニングに入らない。
 - ③ 中学生の準決勝は、90分を超えて新しいイニングに入らない。
 - ④ 時間経過後、同点の場合はタイブレークとする。タイブレークは2回までとし、なお同点の場合は抽選とする。
 - ⑤ 決勝戦においては、時間制限を設けない。
 - ⑥ トーナメント戦においては、時間内でも、得失点差によるコールドゲームを採用する。（3回15点、4回10点、5回以降7点差以上）

◎試合

1. 選手の集合時間

試合開始予定時刻の30分前または、前試合の4回終了時までが原則ですが、放送での案内をいたしますので、注意してください。

また、試合数が多いので、円滑な試合進行にご協力ください。

2. 打順表の提出と攻守の決定

- (1) 試合開始30分前、または前の試合の4回終了時までに、配布された打順表に必要事項を全て記入し、放送の指示により、主将が本部に提出すること。
- (2) 攻守の決定は、審判員立会いのもとに「コイン」のトスによって決定する。

- (3) 打順表については、あらかじめ各チームに数部配布する。自チームの試合状況を確認し不足が生じる場合は、主将が適宜打順表を本部より受領すること。
- (4) 打順表に記載のない選手は、当該試合への出場が出来ないので、提出の際、十分な確認を行うこと。

3. 競技者席（ベンチ）

- (1) 組み合わせ番号（チーム番号）の若い方を一塁側とする。
- (2) 競技場内に入れるのは、監督1名・コーチ2名・引率責任者1名・スコアラー1名・登録選手とする。（監督・コーチについてはユニフォームナンバーを必ずつけること引率責任者・スコアラーについては適切な服装とする。）

4. フィールディング

本部の指示に従い、1日目、2日目は自分のチームの1試合目のみ（後攻チームより）3分間、登録選手で行う。ノックは監督、またはコーチが行う。その際、ユニフォームナンバーをつけ男性は着帽する。

5. 競技用具の確認

- (1) バットは、試合開始前にバットゲージで確認し、規定以外の物及び危険と判断した物については、試合終了まで審判席で保管する。（試合終了後受け取ること）
- (2) ヘルメットは、試合開始前に安全性を確認する。

6. 競技の開始

自己のベンチ前に一列に並び、審判員の『集合』の合図でホームプレートをはさんで整列し挨拶を交わす。監督等ベンチ入りしている者は全員起立し礼をする。

7. その他

- (1) 試合中は、マナーを守り、相手チームに不快感を与えるような言動は慎むこと。また、鳴り物入りの応援は禁止する。（保護者等にも徹底してください）
- (2) コーチはベンチ入りをして、作戦や技術のアドバイスができる。但し、選手交代の通告、抗議やタイムを行うことはできない。
- (3) 試合終了後の相手ベンチへの挨拶は行わない。
- (4) 試合前の練習については、別途指示するが、球場センター後方では、ボールを使った練習は絶対にしないこと。会場施設の破損については速やかに申し出ること。
- (5) 装飾品等貴金属は、一切身につけない。
- (6) 人工芝のため、スライディングは極力避けること。